

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス こだま2nd		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・広くて新しい施設 施設を2022年に建てたので比較的新しく、児童が遊ぶスペースも広めの構造になっている。 個室も2つあるので宿題に集中しやすかったり、児童の気持ちが乱れてしまった時のクールダウンスペースにも活用できる。 屋上で水遊びやプールをすることも出来る。	室内でも大縄跳びやプールスティックなどを使用して、運動遊びができます。雨や暑さで外に出れなくても室内で運動遊びや屋上でのプールや水遊びで感覚統合などに繋がっています。	毎日の掃除や定期的なメンテナンスはもちろんのこと施設の広さを生かした取り組みを今後も検討中。
2	・わかりやすい環境 視覚構造化に力を入れており、今日の予定や帰りの乗車、おもちゃの片づける場所など、大体のことは目で見てわかるようになっている。 また言葉で気持ちを伝える練習グッズ(ペクス)を誰でもすぐ使えるよう置いてある。	児童へのわかりやすい支援 視覚構造化もそうですし、声掛け一つにしても「ちゃんと」「しっかり」ではなく具体的な声掛けを職員全員が意識しています。クッキングの手順や材料も事前に写真カードを用意して児童に見せています。	ペクスや張り紙が増えすぎないように、かつ季節感を感じられて安心できる空間になるように日々試行錯誤を重ねている。児童への声掛けも個別支援計画に基づいてわかりやすく安心できる事業所を目指す。
3	・様々な経験や体験ができる 様々な経験や体験が出来るプログラムを職員みんなで考えている。 「工作」「リトミック」「クッキング」「公園」「おでかけ」といった大まかな予定は、曜日固定で決まっているので児童も保護者の方も見通しが持ちやすいようになっている。	プログラムが固定化しないように、職員全員で意見を出し合って内容を決めています。 内容で職員を固定化せずに全員ですべてのプログラムの意見を出し合っている。	こどもアンケートの設置 常にだれでもいつでも書くことが出来るようになっている。 プログラムの要望など可能なかぎり児童の要望も取り入れることが出来る。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援プログラムやペアレントトレーニング、保護者同士の交流会を定期的には行えず、不定期・個別になっている。	・以前は夏祭りやクリスマス会に親子で参加して頂いていたが、コロナによりやめてしまった。 ・毎日の業務に追われ、個々の家族対応で手一杯になってしまっている。	イベントの開催方法や、別で保護者会 クッキングの試食会などの開催を検討中。
2	・専門性の更なる向上	・毎月の社内研修が他部署(訪問介護)も合同である ・作業療法士、言語聴覚士、理学療法士などの専門職員を配置していない。	・専門職員の人材確保に努める。 ・引き続き外部研修の参加や社内研修のブラッシュアップし職員全体の質の底上げを目指す。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス こだま2nd

公表日 令和 8年 2月 4日

利用児童数 28(兄弟含む)

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3			広いスペースや宿題に取り組む 個室が確保されている	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16				とてもキレイな空間だと思います	
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14			2		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15			1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15			1	勉強や運動面の指導を よくしていただいています	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3			いろんな工作やクッキングがあり とても工夫されていると思います	
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2		5			
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16				いつもとても丁寧に 説明してくださっています	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	5		5		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	2				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1		1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5		5		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15			1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	2				

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15			1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14			2	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			3	定期的にされているとおもいます
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1		1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	2		2	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	2			とても満足しています
	29	事業所の支援に満足していますか。	16				とても感謝しています

